

地域密着サービス 運営推進会議 報告書

施設名：直江の家

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能居宅介護施設

日時：令和8年5月28日（木）13:30～14:50

会場：有料老人ホーム「直江ホーム」ホール

出席者：

利用者代表	0人	出雲市職員	1人
利用者家族	1人	あんしん支援センター職員	1人
地区民生委員	0人	コミセンセンター長	0人
地域代表	1人	施設職員	3人
広域協力員	0人	アドバイザー	1人

《 議 題 》

1. 3月・4月の行事

- 3/14 誕生会 1. 2. 3月生まれの方7名（直江の家だより参照）
ボランティアの方に来ていただきダンスを披露していただきました。手や足を使うダンスには利用者様も参加されていました。
- 4/5 お花見 西中学校の後ろの五右衛門川沿い～岩野コミセンの前の菜の花畑～斐川公園に出かけました。（直江の家だより参照）
- 4/11 全体会議 ・ 処遇改善加算について
・ 特定技能実習生について

2. 職員スキルアップ研修

- 3/11 ZOOMでの研修
意思決定支援について
・ 利用者様とかかわりを持ち信頼関係を持つことが大事
今年度、職員1名が介護福祉士に合格しました。

《ヒヤリハット、事故報告》

なし。

3. 利用状況

新規登録 3月 0名 4月 0名
 登録終了 3月 0名 4月 0名

介護度別男女比

	3月			4月		
	男	女	計	男	女	計
要支援2	0	1	1	0	1	1
要介護1	1	1	2	1	1	2
要介護2	2	3	5	2	3	5
要介護3	2	5	7	2	5	7
要介護4	2	3	5	2	3	5
要介護5	0	1	1	0	1	1
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	7	14	21	7	14	21
平均	2.71	3.00	2.90	2.71	3.00	2.90

地域別利用状況

	男性	女性	合計
斐川地区	6	9	15
旧出雲市	1	3	4
平田地区	0	2	2
上記以外の 出雲地区	0	0	0
合計	7	14	21

平均年齢

男性 86.00 歳
 女性 90.00 歳 男女 88.66 歳

サービス利用状況

サービス内容	月	延べ人数	1人平均利用回数
通 い	3月	222	10.6
	4月	238	11.3
訪 問	3月	2091	99.6
	4月	1998	95.1
泊 り	3月	47	2.2
	4月	64	3.0

5. その他意見交換

社長挨拶：今回は、いつもご参加いただいている方の予定が合わず少ない人数での開催になりました。これまで長らく参加していただいていた地区代表の方が、前回で終了となりました。自宅で要介護5の奥様をみておられてお世話が大変になってきたので、介護のほうを優先したいとのことで申し出がありましたので残念ですが応援させていただくこととしました。

4/20にかねてよりお話ししていましたインドネシア人の特定技能実習生がやってまいりました。勤務は翌日からでしたが日本語はとても上手で仕事の覚えも早いです。

また物価高で、ここはコメは年間契約していますが1キロ当たり214円アップになりました。副食の方もグレードアップしました。これまでは1日1450カロリーでしたが4月より1650カロリーで提供しています。それゆえ食事代も1日1670円5月からいただくこととなりました。

電気代、ガス代も値上がりしておりますが、政府の方針等もこれから明らかになりますので今のところは値上げは考えておりません。

その他、手袋やビニール類が軒並み値上がりとなっておりますが、施設は清潔に保たねばならず削れないところがありますので、何とか効率のいい方法を考えてやっております。

また職員の処遇改善加算が6月から改定となりここは今まで13.4%いただいていたところ18.3%頂戴することとなります。またお手紙でご報告は致しますがご協力いただきたいと思います。

6/9には太神楽がやってきてまた利用者様に見ていただくよう計画しております。同じく6月には前回の誕生会に来ていただいたボランティアさんが好評だったためまた来ていただいて4.5.6月お誕生日の方のお祝いをしたいと考えております。このように行事も淡々と行っております。何か行き届かないところがありましたら是非、忌憚のないご意見を頂戴できればと思いますのでよろしくお願いいたします。

「面会について」

面会に関して改めて周知いたします。

利用者様はお一人お一人食事形態が違い、普通の形態では食べられない方、嚥下機能が低下していて詰まってしまう危険のある方がたくさんいらっしゃいます。また皆様様々な疾患も抱えておられ食事制限や水分制限のある方もいます。食べ物の持ち込みを禁止しても居室での面会を許可してしまうと見えなくなってしまうです。ご家族様はよく理解されていても親戚様や知人友人の方はそこまで理解はされていないケースがあります。先日もミキサ一食で提供しているご利用者に対して遠方から来られた知人の方が、持ってきたふつうのお菓子や飲み物を食べさせてあげていました。ホールでの面会でしたので職員が気付く事なきを得ましたが居室だったら詰まらせてしまう危険もありました。嚥下状態によって面会のスタイルを変えるわけにもいきませんので施設として居室での面会にご遠慮いただきたいと思います。ご家族が利用者様の居室に入って荷物を整理していただくことは全然かまいませんので、要望があればおっしゃってください。

（質疑応答）

〔直江の家〕 面会についてほかの施設はどうしているのか？

〔出雲市〕 厳しいところもあればそうでないところもありそれぞれである。

〔ご家族〕 職員さんの名前がわからないので、わかるようにしてもらえるとありがたい。名前のわかる関係にってもらえると話しやすいし頼みやすい。

〔直江の家〕 個人情報があるので難しいが検討してみる。

〔あんしん〕 写真で様子を知ってもらうのはいい取り組みだと思う。ご利用者から「出かけた」と言う要望はあるか？

〔直江の家〕 要望はあるけれどなかなか出かけられない。誰か一人と言うわけにいかず全員を連れて行くとなると1日がかりになってしまう。

〔あんしん〕 小規模利用の3名はどこから通っているのか？

〔直江の家〕 2名は斐川地区で直江の家からすぐ近く、1名は平田から通っているがもともとは斐川に住んでいて転居後も引き続きなれているところだという要望があったため継続している。

〔地域代表〕 小規模利用の方の訪問の需要はあるか？

〔直江の家〕 なかなか訪問に出られない現状があり、送迎時に簡単なことくらいしかできない。

〔あんしん〕 訪問の対応ができないとなかなか小規模を勧められない。なかなか通いに出ることを望まない利用者に対し、訪問を重ねることとつかかりをつか

み通いに出るきっかけを作る。そういった柔軟な対応ができるところが小規模の魅力であり、お勧めできる場所であるが通いと泊りだけではなかなかマッチングする利用者が限られてしまう。

〔直江の家〕 行事等で利用者様に披露してもらえるボランティア団体はどうやって探したらいいか？

〔あんしん〕 社会福祉協議会で紹介してもらえる。